

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1.	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	古部会館改修工事	函 館 市	4,501,000	4,501,000	総事業費12,431,880円

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	古部会館改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		函館市				
交付金事業実施場所		函館市古部町				
交付金事業の概要		古部会館は地域住民の自治活動促進や良好な地域社会の維持・形成に寄与するために設置されたものです。大規模改修を実施し、利便性の向上と建物躯体の延命化など、施設全体の機能向上を図ります。(屋根金属板葺き替え121㎡、外壁改修271㎡、タイル張替え12.8㎡、設備改修(オイルタンク交換))				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 函館市合併建設計画(平成16年度～平成31年度) V 基本計画 5 連携と交流によるまちづくり (1)住民参加の推進 地域のコミュニティは、福祉・防災・教育・文化など、さまざまな分野で独自の活動を展開しており、生活の基盤であるそれぞれの地域や生きがいのある生活を送るうえで重要な要素となっていることから、地域コミュニティの一層の充実のため、地域交流拠点施設の整備を図ります。</p> <p>目標： 古部会館利用者数(4～9月) 317人(平成31年度)</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		古部会館利用者数(4～9月) 317人	古部会館利用者数(人)	成果実績	人	
				目標値	人	317
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
翌年度に利用者を把握するため。 交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、会館の屋根等の改修を実施することにより、施設の機能向上を図ることができました。地域コミュニティの一層の充実を図るため、地域交流拠点施設として、当会館を活用させていただきたいと思っております。						

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	平成 年度	平成 年度	
	改修箇所数（箇所）		活動実績	箇所	4		
			活動見込	箇所	4		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	平成30年度	平成 年度	平成 年度	備 考			
総事業費	12,431,880						
交付金充当額	4,501,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,501,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
屋根および外壁改修工事ほか		一般競争入札		(株) 入マス布施工務店 (函館市)		12,431,880	
交付金事業の担当課室	南茅部支所地域振興課						
交付金事業の評価課室	南茅部支所地域振興課						